

PRESS RELEASE

## イーストスプリング、インドの公益インフラ債券に投資する 国内初のファンドを設定

「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)」

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 関崎 司)は1月23日に、「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)」の募集届出を行いました。当ファンドの設定日は、2月10日の予定です。

当ファンドは、主としてインドの公益およびインフラ関連の債券(以下、公益インフラ債券)に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当ファンドは、インドの公益インフラ債券への投資機会を提供する初の公募追加型投資信託となります。<sup>1</sup>

近年、海外投資家からのアジア証券市場への投資意欲が高まっています。その中でも特にインドは、好調な株式市場の動向に加え、相対的に高い金利水準も注目を集めており、足元では海外投資家からのインド国内債券市場への資金流入額は株式へのそれを上回っています。<sup>2</sup> 昨年就任したモディ首相は強力に構造改革を進めています。また、インド準備銀行(中央銀行)のラジャン総裁は機動的な金融政策によりインフレをコントロールしてきました。これら2人のリーダーにより、インドのマクロ環境は改善し、中長期的な金利低下が期待されます。

イーストスプリング・インベストメンツは、アジア投資に長い歴史と豊富な経験を有する資産運用会社です。現在、インド投資に特化したファンドを4本有し、運用資産残高は1,584億円と国内最大です。<sup>3</sup> また、インドのインフラ関連投資に特化したファンドとしては、2006年11月に「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」を設定し、8年以上の運用実績を有しております。

当ファンドでは、イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、インドの公益インフラ債券への投資にあたって、グループのインド現地における運用会社であるICICI プルーデンシャル・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド(略称:ICICIAM)から投資助言を受けます。同社は、当社英国グループ会社とインド最大級の民間銀行 ICICI 銀行との合併会社で1998年よりインドで資産運用事業を展開しています。その資産運用残高は、インド国内で第2位の規模であり、特に債券運用の分野では第1位を誇ります。<sup>4</sup>

当社代表取締役社長兼 CEO である関崎 司は、次のように述べています。「2015年も、最も注目していただきたい投資先のひとつがインドです。インドは海外からの製造業誘致のための『メイク・イン・インド(インドでもものづくりを)』キャンペーンを展開するなど構造転換が始まり、高度経済成長のステージに入りました。また機動的な金融政策を背景に金利低下が期待できる数少ない新興国のひとつであり、債券市場として非常に魅力があると考えます。中でも、国内外からのインフラ投資資金の調達に力を入れているため、イーストスプリング・インベストメンツはこの投資機会に注目し、このたび国内で初となるインドの公益インフラ債券に投資するファンドを設定いたします。当ファンドは、お客様の中長期的な資産形成に資する商品と考えております」

以上

1 当社調べ。2 出所：インド準備銀行。3 2014 年 12 月末現在。4 出所：MFI Explorer。2014 年 12 月末現在。

#### 【イーストスプリング・インベストメンツについて】

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社（以下「最終親会社」）のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは約 726 億ポンド（約 12 兆円、1 ポンド＝177.74 円、2014 年 9 月末時点）の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社であり、最終親会社は 165 年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、台湾、ベトナム、UAE で資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合併事業を行っています。2012 年に米国、ルクセンブルグ、2013 年に英国でも事業を開始し、現在では 14 のマーケットで資産運用事業を展開しています。

#### 【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立： 1999 年 12 月
- ◆ 資本金： 6 億 4,950 万円
- ◆ 住所： 東京都千代田区丸の内 2-6-1 丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号： 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 379 号
- ◆ 加入協会： 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ： <http://www.eastspring.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高： 約 10,749 億円（2014 年 12 月 30 日時点）

#### 【ICICI AM について】

ICICI AM<sup>※1</sup> は、ICICI 銀行<sup>※2</sup> と世界有数の金融サービスグループを展開する最終親会社との合併会社です。1998 年設立以来、インドにおける資産運用事業に注力しています。

※1 運用資産総額約 1 兆 3,676 億ルピー（インドにおけるシェア約 12.4%、2014 年 12 月末現在）。

出所：Association of Mutual Funds in India

※2 ICICI 銀行は、総資産約 5 兆 9,464 億ルピー（約 10 兆 1,921 億円、1 ルピー＝1.714 円で換算）を有するインド第 2 の規模の民間銀行です（2014 年 3 月現在）。出所：ICICI 銀行ホームページ

なお、イーストスプリング・インベストメンツ、最終親会社および ICICI AM は、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

#### 【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 ※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。